



厚木高校野球部OB会



2010.06.20

10.06.20 現役支援活動

6月20日(日) OB会の現役支援活動で稲泉会長、大貫副会長、高澤幹事長、小松幹事、小島君(昭和57年卒) 石井の6人でグラウンドを訪れました。ちょうど、松本第一高校(長野県)とのダブルヘッダーの練習試合が行われており、6人で第一試合を観戦しました。3対4で惜敗しましたが、選手は春先よりとても逞しくなっており、夏の健闘が大いに期待できるようです。第一試合後、部室前に部員全員が揃い稲泉会長から支援金を、大貫副会長からボール5ダースをキャプテンの臼井君に渡しました。稲泉会長からは「今日の試合を見て打撃の振りが良くなっていると感じました。大会に向け一生懸命練習して、調子を上げていってください。」と励ましの言葉がありました。顧問の須藤先生からは「心強いご支援、本当にありがとうございます。いいチームに仕上がってきたと思っています。夏の大会では、成果を出し切る試合をしたい。」と抱負が語られました。最後に、キャプテン臼井君から「多くの皆さんに支えられて野球をやっているという感謝の気持ちをプレーで表現し、全員で夏の大会を戦います。」と力強い決意が述べられました。

春以降、40数試合を消化し、チーム力も大幅にアップし、春先より確実に力強くなってきたと感じました。また、OB上原君(昭和52年卒) 上述の小島君の熱心な指導も大きな力となっています。大会まで、あと9試合が予定されているそうです。更に、練習・試合を積んで夏の大会では一つでも多く勝ち進んで欲しいと願っています。OB会の皆さんも沢山の応援をお願いします。最後に、会費納入にご協力いただいたOB会員の方々に厚く御礼申し上げます。(石井孝 記)

大貫副会長ボールを渡す

稲泉会長と臼井君



臼井君と選手達